

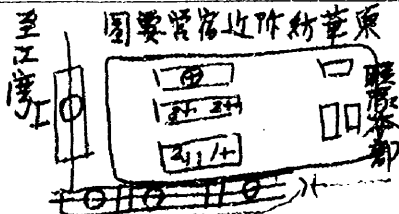
十月二十四日

晴

上海

東華紡二

於テ



一、午前二三小隊馳馬調教、第三小隊馳馬到着后、整理装蹄、為

山本工長以下装蹄場、準備午後装蹄

一、竹槍、廣瀬少尉分配

一、午前七時左、聯隊命令アリ

一、聯隊八廿六日上海南市ニ移動シ示后ノ行動準備セントス

二、川又少尉ハ南市ニ宿營地ヲ偵察スヘシ

三、第三中隊長ハ將校一、下士三兵ニコテ援護隊トシテ差出

スヘシ

一、右ニテ、廣瀬少尉、宮前伍長、國府田上等兵着護兵一ヲ

附シ計三十一名本部ニ差出ス

一、兵工場内ノ蒔不足、為蒔、藁、木炭ヲ加給ス

一、午後六時、聯隊本部ニ命令受領、至ル知リ得ル状、况

上海派遣軍ハ無錫一常熱ノ線ニ進出

0962

第60 昆山より太湖南方、180 湖州

軍1140 下浦一嘉興より敵ヲ海岸方面ニ壓迫

右方連絡隊ハ松江一嘉興一平望鎮一湖州上海派遣軍江  
陰一蕪錫線

午後九時海軍陸戰隊ヨリ本夜支那軍飛行機来襲ノ事報  
アリ燈火ハ管制ニ注意スヘシ

聯隊命令要旨

一 聯隊ハ師團ニ追及ノ目的ヲ以テ上海南ニ移動セントス

二 聯隊ハ二連隊トナリ右主力隊第一、第二中隊左一部三四ノ

一部(上海西門地口ヲ経テ南市ニ至ル)

三 午前八時宿營地出發

現在人員四四四 現在馬数 三四二



輜一二四作命第六號

輜重兵第百十四聯隊命令

十月二十四日午前十時  
北引翔港東華街

一 聯隊ハ第三中隊ヲ揚陸ヲ待タス速ニ上海

南市ニ移動シ爾后ノ行動ヲ準備セシトス

一 川又副官ハ聯隊書記ニ護衛隊(將校、

指揮スル二十三名)ヲ指揮シ上海南市丁集

團兵站司令部ニ至リ聯隊宿營地ヲ偵察

ヲナスヘシ

三 第一中隊長ハ護衛隊(將校一、下士官二、兵二〇、執

銃)ヲ午前十一時三十分迄ニ本部前ニ差出シ其

ヲ指揮ニ入ラシムヘシ

四 予ハ聯隊本部ニ在リ

午後六時命令受領者ヲ出セ

0964

聯隊長 中島 少佐

下達函

第一中隊ハ要旨ヲ口達シ右各中隊ニ印刷配布ス  
注意  
各中隊ハ二十六日早朝ヨリノ移動ヲ準備スヘシ

0965

輜二四作命第七群

輜重兵第百四聯隊命令

十月二十四日午後六時  
於上海東華坊

一 聯隊ハ明後二十六日午前八時宿營地出發二  
縱隊トナリ概ネ上海市西側地区ヲ経テ旧市政  
府附近ニ輾進シ爾后行動ヲ準備セントス

二 行進順序

主力縱隊

聯隊本部

第一、第二中隊

一部縱隊

第三中隊 (欠主力) 第四中隊 (欠一部)

経路ハ副官ヲシテ指示セシム

三 予ハ各中隊ノ前進ヲ實施シタル后主力縱隊  
ノ先頭ニ在リテ行進ス 視

0966

下達後  
各中隊命令書。口達筆記セシ後印刷配布ス

聯隊長 中島少佐

0967

陸軍

七月二十五日	上海引揚隊	鎮	華德路	東華紡内	仲上軍曹	佐等當守	支那卷	三ヶ二依ル	炊事ヲナス	一回二九中	炊事局	朝食ヲ善	三時迄	始ム
一、午祈調教及運動改裝積載、竹檢分配、馬具、手入出、準備完了	一、午後一時、班長分隊長小隊長ヲ集メ、所要ノ注意ヲ達スル	一、午後三時、二十七日晝食及夕食ヲ飯盒炊事ス、其ノ為、本夕食ハ分隊毎ニ炊事場ニ於テ行フ、飯盒ガフサカル故、食事分配出来ヤル為、 <small>（糧食ヲ支給スル）</small>	一、午前十一時、地圖ヲ中隊長、各小隊長、主計准尉ニ分ク一部豫備トス	一、陸軍砲兵技術伍長渡邊、義勝、第一中隊ヲ、聯隊本部ニ附テ命セラル	一、本夜五時、夕食、六時、夜食、七時、消燈、飯盒ニテ二食分飯盒炊事シ、夕ハ蓋ニテ食事、明日朝食ハ、待田由、握リ飯ナリ	一、明日ノ日課時限ヲ達ス	一、午前五時起床、馬糞場ニテ水筒飼付、食事、裝束							

0968

										午前七時出立準備完了ノ事定
										一、午後四時半軍馬西穴弔斃死
										一、各班積載出立準備完了
										一、明朝七時自働貨車一台配給セラル、客ニソク炊事糧秣
										諸品、該貨車ニ運搬ノ豫定
										現在人員 四四四 現在馬數 三四一

0969



極秘

輜二四作命第八號

輜重兵第百十四聯隊命令

十月二十五日午後六時  
上海東華路

一方面軍、戰斗ハ有利ニ進展シ其主力ハ常熟、湖州ノ線

ニ進出シ其先頭部隊ハ既ニ無錫ヲ占領セリ

丁集團第一線兵団ハ一時湖州、平望、鎮間ニ主力ヲ集結シ

尔後攻撃ヲ準備ス

甲兵站司令部ハ主地ヲ上海市ニ其支隊ヲ松江ニ

推進ス

乙兵站部ハ金山ニ位置ス

丙兵站司令部ハ嘉興ニ前進シ其支隊ヲ平望、鎮湖

洲ニ配置スル予定

二聯隊ハ軍輜重トナリ軍輜重隊長ノ隷下ニハリ馬力ノ

回復ト共ニ軍需品ヲ輸送ニ任スル爲第三中隊主力ノ上

0970

陸ヲ待タス上海南市ニ移動シ尔後ノ行動ヲ準備セントス  
三 本部及各中隊ハ明二十六日午前八時現宿營地ニ發上  
海西都ヲ迂回シ上海南市旧市政府ニ向ヒ前進ス

四 第三中隊及ハ其主力並第四中隊ノ一部ヲ併セ指揮シ揚  
陸ノ状況ニ應ジ揚陸地附近ニ露營シ(次ニ得レハ上海引  
翔港鎮東華紡附近ヲ可トス)人馬ノ斃傷ヲ扱後シタ  
ル後上海南市ニ向ヒ聯隊主力ニ追及スヘシ

五 予ハ聯隊主力ト共ニ明二十六日午前八時東華紡ニ發  
上海南市旧市政府ニ向ヒ前進ス

聯隊長 中島少佐

一 下達法 印刷セルモノヲ副官ヲシテ交付セシム

2 注意

給養ハ丁集団兵民ニ糧廠ニテ受給スヘキモ止ムヲ得  
サレハ行李糧秣ヲ使用スベシ

佛租界

青千谷	一、出陣準備完了、午前七時、八時出發
晴	一、衛兵撤退同時
東華紡	一、午前十時自働貸車一台援助ニ附サル炊事ノ糶秣積載ス
七南市	一、設営先發者、田中少科、仲上軍曹、吉田上等兵、仲田一等兵
移動	一、東華紡ヲ、奥村惣造氏誘導者トシテ附サル、豊田紡附近ニ
大休止	大休止
午後三時	午後三時半到着、本夜食事ハ尙一食分残シオルヲ以テ飯
食ニテ暖メテ食ス	夜、田中少科ニテ井ノ掘リ明日ノ用ニ供ス
本日	本日ノ沸水車ニ佛蘭西租界上海自然科、學研究所
宮地	正吉氏ノ援助ニテ水ヲ運リ、明日ヨリハ鑿井、灌漑水
ニヨラントス、	ニヨラントス、
露營	露營日直將校、飯島中村、露營兵司令、山中伍長以下
九名	本部ニ出シ佛租界方面ヲ警戒セシム

陸軍

0972



陸軍

極秘

聯二四作命第九號

十月二十六日午後一時  
共ニ海軍市

聯軍兵第百十四聯隊命令

一 聯隊ハ別紙要圖、如ク高橋セントス

細部ニ關シテハ、別紙ヲシテ指示セシム

二 各中隊ニ關シテハ、區域別紙要圖、如シ

細部ニ關シテハ、現地ニ於テ、別紙ヲシテ指示セシム

三 勤務員九ノ如シ

日直將校 第一中隊長 飯島中尉

午後第三第四中隊、順ニ服務スヘシ

露路官僱兵(司令一 歩哨掛一 歩哨九)

午後四時迄、建制順ニ聯隊本部前ニ差込ス

ハシ

勤務交代、午後一時トス

0974

四給養ハ旧市政府野戦衣糧廠ヨリ受領スル糧秣ニ  
依ルヘシ

五午後六時命令受領者ヲ去セ

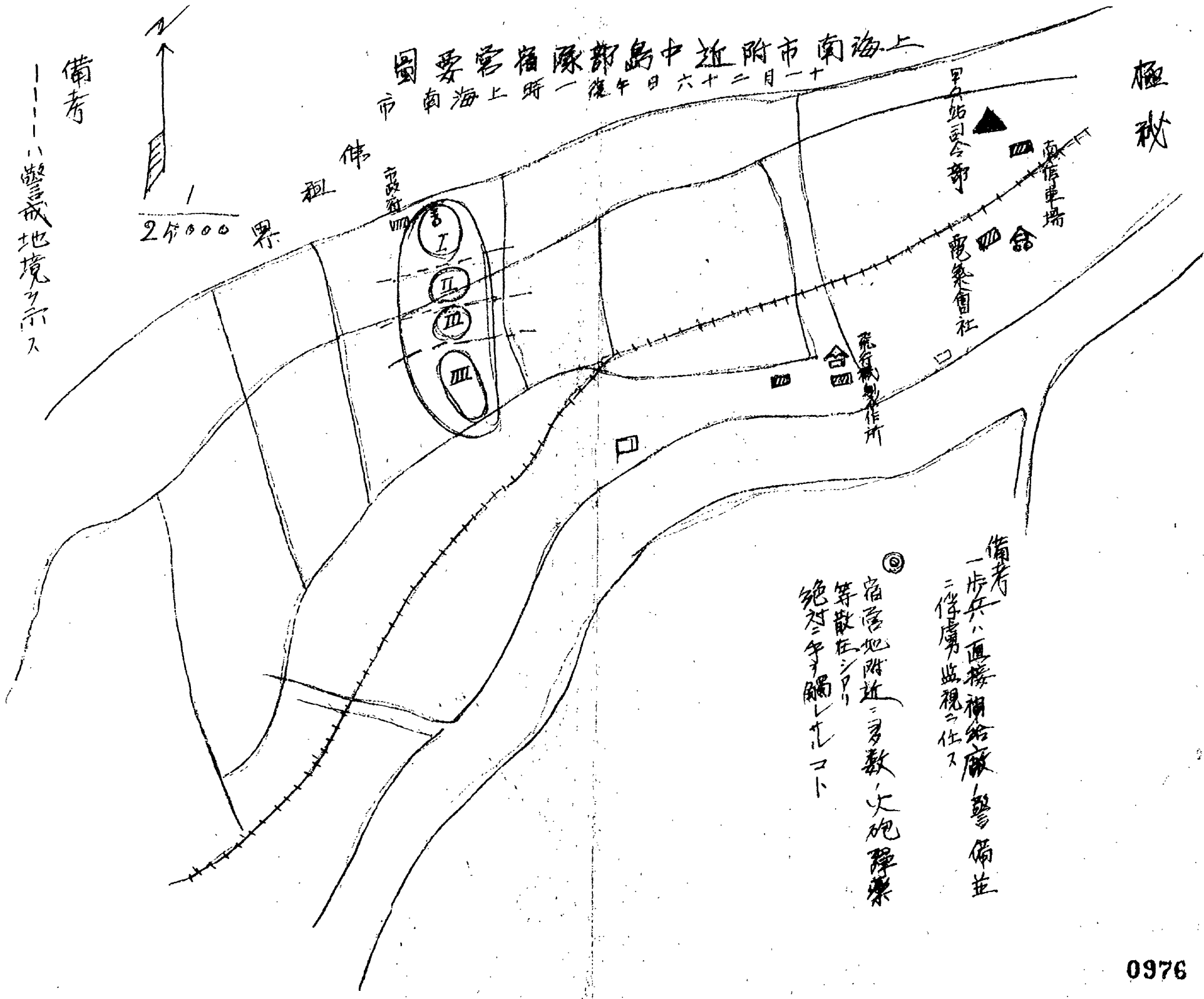
六予ハ陸軍省所屬本部ニ在リ

聯隊長 中島少佐

下軍団 印刷セルモノ配布ス

0975

上海南附近島部隊宿營要圖  
 十一月二十六日午後一時上海南市



備考  
 一 遊撃地境ヲ示ス

極秘

備考  
 一 歩兵ニ直接補給廠ノ警備並  
 二 俘虜監視ニ任ス  
 ◎ 宿營地附近ニ多数ノ大砲彈藥  
 等散在シテ、  
 絶対ニ手ヲ觸レズコト

0976

輜二四作命第一〇號

輜重兵算百十四聯隊命令

十月二十六日午後九時  
於南市司令部發給

一 聯隊ハ明二十七日以後南市ニ宿營シ雨後、行動

ヲ準備セントス

二 各中隊ハ其、中隊長、計區ニ基キ人馬、給

養食特ニ裝蹄治療ニ萬遺憾ナキヲ期スヘシ

三 矢野少佐ハ明二十七日午前十時出發下士以下四

名ヲ指揮シ松江ニ前進シ上海——松江間、

道路偵察ヲナスヘシ

兼用車第一聯ヲ配屬ス

四 川又副官ハ上海柳川兵團軍司令部第三課

越軍輜重隊長ニ連絡シ雨後、行動ニ關スル

命令ヲ受領スヘシ

0977



此、際第三中隊長、集結ニ付キ区署スヘシ  
兼用車第二号ヲ既属ス

五、川口主計ハ上海東華紡ニ至リ、残置糧秣ノ処  
置ヲナスヘシ

自動車中隊貨車一ヲ使用スヘシ

六、予ハ旧市黨奇隊隊本部ニアリ

隊長 中島少佐

下達法

仰副配布ス

0978

陸軍

十月五日

一本日午前馬手入午後馬検査ヲ施行ス

土曜日

馬匹名簿若期准尉別做損傷疾病、外傷等山口

星期二

見習歌晴官小川上等兵、手入廣瀬少尉橋本伍長

上海南市

營養師塚少尉、渡路及運動、萩原少尉海老沢伍長

同市寛部

午後二時開始今六時終了、手入不良一段向上ヲ要ス

營養、渡路及運動前同様ナリ

日置

一午後一時自直將校交代今時會報アリ

萩原少尉

注意要旨

羽成伍長

一愛馬心ヲ喚起シ病患者ノ恢復装蹄等ヲ實施シ

尔后、行動ニ支障ナカラレムコト


一特務兵ニシテ前方道路上ニ出テ支那家屋内ニ入リテ物

品ヲ搜索シ又ハ手榴彈等ヲ集ムルモノアリ

一聯隊ハ二十九日宿營地ヲ移動シ且ツ輸送ニ任セントス

一兵站、延伸運送ノ折柄各人ハ糧秣ヲ大切ニシ馬ニ青

0979

										<p>草、人々等ヲ給ス事</p> <p>一帝國軍人後援會枋木支會ヲ慰問袋ヲ受領シ三人</p> <p>二個位ニ分配ス、石礫、サラシ、ドロップ、手拭等アリ</p> <p>一堀井ノリヨリ瀧水機ニテ汲ミ上げ甚タ良好ナリ、</p> <p>現在人員四四四 現在爲教 三四一</p> 
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

0980

十月十日	午前不良鞍馬調教及馬ノ運動及装束出發準備 午後徒歩教練
日曜日	一應用馬繫杭及蓑袋ヲ製作セシム前者ハ各小隊ヲ四名 ノ使役兵ヲ出レ製作配布セシム
海南市	
回市鹿部	一午後三時半一班大塚源一即(特務兵)鹿番勤務 中知ラスシテ支那兵ノ遺棄セル手榴彈ヲ踏ミ爆發セ シメ顔面部脚部ニ負傷シ直ニ附近南川部 隊横山隊隊醫ヲ備病院ニ入院セシメタリ
附近三ヶ	一午後六時聯隊命令アリ別紙ノ如シ 一日夕点時ノ時更ニ進入禁止家屋及出入ヲ指示スル道路ヲ 各班長分隊長ニ示シ自巳班ニ知ラシム
	日直將校 岩岡准尉 日直下士 生井伍長 衛隊司令 根本上等兵 歩哨掛 小澤一等兵 現在人員 四四三 現在馬數 三四一


0982

十月十九日	一昨日入院セル大隊経過良好ナリ
月曜日	一 第二中隊先遣隊トシテ前進スルニワキ歩兵彈藥ヲ交
晴	付ス是ニ関スル命令
上海市	第一中隊命令 十月十九日午前十時 於宿營地
ニ於テ	一 第二中隊ト彈藥授受ニ関シ左ノ通リ實施スヘシ
	(一) 授受ノ責任者 松本伍長
	(二) 第二中隊ヲ砲兵彈藥ヲ受領 鈴鐵工場附近建物 ニ集積受領
	(三) 第一中隊積載彈藥ヲ尤ノ如ク交付ス
	小銃彈藥 十六車 六四箱 第三小隊
	機關銃彈藥 八車 八〇箱 第三小隊
	同 四車 四〇箱 第二小隊
	平射歩兵砲彈藥一車 四箱 第一小隊
	同 三車 計三箱 第二小隊

0983

日直將校	同	三車	十二箱	第三小队	曲射歩兵砲彈藥兩種信管共三車四箱第三小队
廣瀬少尉	同	十五車	六〇箱	第三小队	同
田直下士	第三小队ヲ信管三三ツ、計六四ケ				
荻野伍長	第三小队ヲ燐發短延期計九六〇ケ				
	右歩兵彈藥ハ宿營地中央十字路附近各小队集積スマシ				
	四第三小队第二小队ハ卸下完了右各約千名ヲ援助ス				
	ヲ第三小队ニ出レ卸下ヲ援助スヘシ				
	一、午後二時ヲ推帶兵器ヲ檢査ヲ施行ス				
	中隊長 全般ヲ見ル 廣瀬少尉 小銃				
	宮前材料係 軍刀及劔帶、刀帶				
	園村田上等兵 銃劔				
	手入概シテ良好ナリ腔中事ハ不良モノ一銃アリ新銃ニ				
	シテ腔中光輝ヲ發スモノ二銃アリ軍刀トニシテ輕垢折				

0984

陸軍

セルモノアリ

午後三時ヲ執鞍駄載ヲ實施ス

一、七字隊(第二中隊)ヲ受領セル彈藥

榴散彈 五二五箱(一箱四發) (信管ソキ)

榴彈 四〇五箱(一箱四發) (夫ノ信管別箱ニアリ)

短延期瞬發兩信管共ニ一六ニ〇ヶ

信管一箱百ヶ入(短延期共ニ八〇ヶ入ニケ)ソノアリ

百ヶ入 十四箱

瞬發信管赤布短延期白布ト區別シアリ

一、夜中聯隊長ノ許ニ各中隊長集合會報後會食アリ

要旨

(一)一師團輜重ノ如ク乗車セシムヘカラス軍紀嚴正行

動敏速尤中隊ヲ作シ泥濘血ヲ空車時ハ中隊長

ノ命ニ於テスヘシ

0985





極秘

輜一二四作命第一一野

輜軍兵第百十四聯隊命令

十月二十九日午後六時  
於南京市旧中環本部

一、敵ハ無錫湖洲ノ線ニ於ケル首府南京ノ主防  
禦線ヲ突破セラレ其軍隊ハ混乱シ全ク戰意  
ヲ喪失シアルモノノ如シ

軍ハ南京ニ向フ追撃準備中ニシテ此ノ母  
機ヲ捕捉スヘク近ク急追ニ移ル筈

兵站ハ現下ニ於ケル施設ノ如何ニ関セス萬難  
ヲ排シテ軍ノ企圖達成ニ邁進ス

集團輜軍隊ハ一部ヲ以テ軍ニ追及セシメ爾  
余ヲ以テ兵站輸送ヲ援助シ急追セル軍ノ補  
給ニ善慮ス

二、聯隊ハ先遣隊ヲ以テ師團ニ追及セシメ

0987

餘ヲ以テ兵站輸送ヲ援助セリトス

三、矢野少佐(川)又副官相場軍曹、自動車手

一、自動車一、乗馬三、馬取扱兵二)ハ第一

中隊ヲ指揮シ先遣隊トナリ集團先進輜

重隊長川内大佐、指揮ヲ受ケ速ニ湖洲

以西ニ前進シ師團、喫緊軍需品、補

給ニ任スヘシ

先遣隊タル第二中隊、積載区分ハ別ニ示

ス

四、予ハ南市泊市党本部ニ在リ暫ク兵站輸送

ヲ援助シ近ク湖洲ニ向ヒ前進ス

聯隊長 中 嶋 少 佐

下達法 印刷配布ス

十月二十五日 午前午後各小隊長ヲシテ馬運動鞍鞍鞍載及徒歩教練

火曜日 ヲ行フ

晴暖 午前九時左ノ聯隊命令アリ

上海市 在龍華鎮野戰衣糧廠ニ至リ池田三浦兩少尉ニ連絡

シ積載品同數量場所等ヲ承知ス

右ニ依ル中隊長ト處置自ラ水谷刺以手関口計手及

松本伍長ヲ從ヒ黃浦江岸龍華鎮衣糧廠ニ至ル

兩少尉オラスシテ要領ヲ得ス仍テ関口松本兩伍長ヲ

在南市停車場附近甲兵站司令部(渡邊部隊)ニ至リ

連絡セシム龍華鎮ニ待ツ約一時間聯隊ヲ第一中隊ハ

第一線ニ追及スル予定ニシキ兵站輸送ハ取り止ムトノ通報ニ

接シ引キ上ガ

一現保有せん歩兵彈藥左ノ如シ

小銃彈藥四八箱 中火手榴彈三〇箱 手射歩兵砲

	十二箱 曲射歩兵砲 一二箱ナリ
	一 蹴傷予防ノ爲各小隊隔木ヲ設ケト、草刈人參多 微茂班長以上幹部之ヲ引率シ兵一―二名ノ執銃 者ヲ附スル事
	一人糧ノ概チ補充シ得ルモ大麦及干草是品ヲ得ル能ス 大麥ハ毎食約三石ニ斗ニシテ各馬九合位 藁ハ全然 補充スル能ハス毎日青草、カヤ、人参ヲ刈リテ喫フ、
	一 衛兵ハ歩哨士二名トシ一名ヲ、十字路及彈藥庫ニ立哨 二名勤哨シテ庫ノ敵ノ彈藥及集積セル砲兵彈藥ヲ警戒ス
衛兵衛兵	一 露營日直將校兼部隊日直將校 飯島中尉
司令	日直下士山中伍長 衛兵司令 井澤上等兵
歩哨衛兵	一 午前干草補充用自働貨車ヲ利用シ 田中主計少尉 ヲシテ上海日本人街ニテマニラローア五卷購入セシム一卷四十 五田ナリ

0990

兵服裝

特殊兵 戰帽(公紐ヲ附シ 紐ハ附シアルモ給付使用ス)

全軍衣袴、巻脚絆、軍靴

地下足袋(裝具ニ附着シ上陸前穿ク)上陸後棄

及尔後數日使用靴傷ニテ甚シキモノハ之レ使用ス

外套爲裝網、麻網、背負袋、飯盒、水筒、銃、

步兵銃(中隊四七挺)

携帶口糧、各車三竹槍一本、繃帶包各人一ヶ夜

除毒包五人三ヶ

一、午後六時、廣瀨少尉命令受領、靴一二四作命、第士第

別紙、全時隊隊長佐喜重、須アリ(別紙)

二、日課時限、午前六時半起床、六時四十分一七時三十分馬車入

飼料、午前八時朝食、九時給斷、正午晝食、午後四時一五

時馬車入飼料、六時夕食、七時点呼、八時消燈

<p>一、明日午前七時迄、第四中隊積載ヲ援助スル爲、兵五持、銃力大 六〇ヲ差、ギス手、定ナリ</p>	<p>一、午前午後、装蹄ヲ大、携行隊、備蹄鉄ハ全部ヲ六十五裝 受領、各馬携行ヲ、備蹄鐵ハ、蹄蹄ニ合セ、ヤルヲ以テ、蹄ヲ 任用シ、各馬携行ノモノヲ任用セリ</p>	<p>一、東華紡ニテ、装蹄ヲ開始シ、今日迄 一一〇 頭裝 蹄セリ</p>	<p>一、山口見習隊、医官、及、因、材料（藥品及消耗品）ヲ受 領シ、各中隊ニ配布セリ</p>	<p>一、木炭二千俵、籠結、四箱、受領（一箱、四八箇、ハ、ク、ハ ノ、モ、）</p>	<p>一、関口計、手、松、本、但、浪、麦、袋、製、作、用、糸、及、身、体、裁 淨、用、廢、尾、ヲ、集、ム</p>	<p>現在人員 四四三 現在馬数 三四〇</p>
--	--	--	--	--	--	--------------------------



0992

陸軍

極秘

輜二四作命第十三號

一 聯隊ハ明正月一日一部ヲ以テ兵站輸送ヲ援助セシメ下ル

二 第四中隊ハ別紙計畫ニ依リ兵站輸送ヲ實施スヘシ

三 第一第三中隊ヨリ特務兵六十名宛(内兵五名ヲ含ム)

ヲ明一日午前七時迄ニ第四中隊宿營地前ニ差出シ

第四中隊ノ積載ヲ援助スヘシ

四 予ハ現在地ニ在リテ亦後ノ前進準備ヲ爲ス

聯隊長 中島少佐

下達後 要旨ヲ口達ニ接卸刷紙帶ス

0993



別紙

輸送計画

發送品目 積載場所 積載開始 輸送先

第一 厚岸地

糧 米 荷揚碼頭 〇八〇〇 松江 馬橋鎮 同上

備考

一 積載品数量ニ關シハ直接米糧廠及倉庫習上局ニ連絡ス  
ハシ

二 現為當地ニハ必要トシテ監視兵ヲ派遣スルハシ

三 馬橋鎮為當地ハ行李班及駐屯者先遣セシムルハシ

0994

聯隊長注意事項

十月二十日午後三時  
於南市白虎部本部

一本三十日七時隊集合及行軍ヲ實施シタルニ左ノ如キ欠点

一 多シ各中隊長ハ正殿ニ部下ニ傳達シ實行セシムルヲ要ス  
一 幹部着眼治窮不充分ナリ 例ハハ集合時出發迄一時  
間停止アリニ馬裝、修正ヲサス 爲ニ毛布出發セントス  
ル際後ニ脱落セントスルモノ馬具ノ結合ヲ誤ルモノ袴  
革高キモノ袴革端革ノ急屈ニシテ共ニ擦傷ヲ起サ  
ントスルモノ 鞍検査不良ニシテ落鞍セントスルモノアリ

2

幹部指揮法不良ニシテ操止急進ヲナスモノ多シ  
分隊ニ距離隔たり或ハ距離短長セルヲ速カニ恢復スル爲  
馳歩ヲナシ、急ニ停止シ前車ニ撞着スル等 騎兵砲  
兵ノ班長ハ全ク指揮法着眼共ニ不良ナリ

教習ヲ要ス

0995

3 内地携行モノ以外支那人モノヲ携行セサル様最命  
シタルニ不拘面洗器其他雜品ヲ携行スルハ不可ナリ

皇軍名譽 聯隊軍紀ニ照シ嚴禁ス

4 藁靴ハ各軍車ニ三ヶヶ車台<sub>下</sub>ニ携行スヘシ  
中隊ノ後尾ノ道<sub>且</sub>ノ旗ヲ立テ標識スベシ 又幹部  
ヲ置タルヘカラス

6 幹部ノ小笛ヲ利用スルニト必要ナリ

7 馬匹ノ休憩ノ際ヲ 蹄鉄ノ検査 水喫ヲ必ス行<sub>フ</sub>ヲ要

然<sub>ル</sub>ニ水車裏ヲ纏<sub>メ</sub>積載シアルハ不可ナリ

0996